

# あいあいつうしん

No. 471  
2017 (平成29)  
7. 12

編集 京都ライトハウス  
視覚支援 **あいあい教室**  
TEL : 075-462-4462  
FAX : 075-462-4464  
aiai@kyoto-lighthouse.or.jp

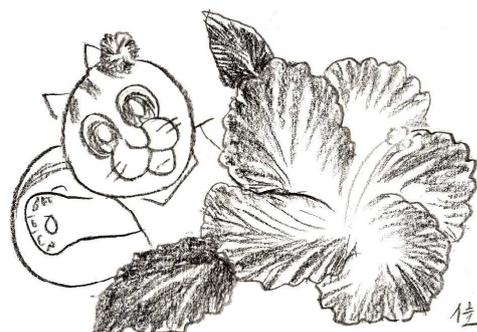
7月になり、日ごとに夏の暑さを感じるが増えてきました。今年の梅雨は例年以上に雨が少なく、本当に蒸し暑い日が多かったですね。終わりに向かってようやく雨が増してきたものの、シトシト…と言うよりは、突然降ってくる強い雨風と雷に驚かされるが多かったように思います。そんな天候にも負けず、テラスには子どもたちが植えた夏野菜がたくさん実り、ミニトマトにピーマン、キュウリ、枝豆と…みんなで収穫や観察を楽しんでいますよ。

さあ、京都はいよいよ祇園祭のクライマックス！雅な山鉦が京の街を巡行する頃には、夏色の太陽が輝き、あいあいでもプール遊びが始まります。それぞれの“夏のお楽しみ”が胸いっぱいのできた思い出となりますように！ずっと遠くまで晴れ渡る…青空に願いをこめて、今月のつうしんをお届けします。

## 7月の予定

- 2日(日) お父さん おもちゃ作りの会 (13:30~16:00/フレイルム)
- 9日(日) 視覚障がい乳幼児研究会 役員会 (古川・木村)
- 12日(水) 経験交流会① (10:00~12:00)
- 14日(金) 経験交流会② (10:00~12:00)
- 19日(水) プール開き
- 19日(水) 義眼相談 (13:00~)
- 19日(水) ひよこクラブお遊び会 (14:45~16:00)
- 25日(火) 洛陽保育園との交流 (午前:水遊び)
- 27日(木) 経験交流会③ (10:00~12:00)

- 
- 8月1日(火) きょうだい児のつどい
  - 2日(水) 小学生 夏休みのつどい (同窓会)



## お知らせ その1

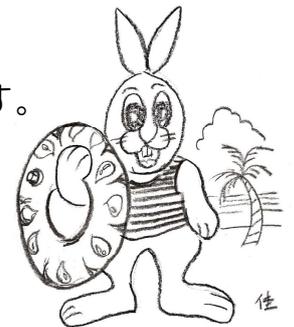
### 「経験交流会」

卒園生ママが来てくださいます！

7月中に3回、恒例の経験交流会（先輩お母さんのお話を聞く会）を行います。今年は各日程2人ずつ、6人の先輩お母さんにお越しいただく予定です。子どもさんの障がいがあったときのこと、保育園／幼稚園時代、就学、学校生活の経験談はもちろん、きょうだいの子育てや家族の思い等、ざっくばらんにいろいろなお話を聞かせていただけたらと思います。ぜひ、ご参加ください。

- ①12日（水） 盲学校小学部 2年生（全盲児）のお母さん  
地域小 発達育成級 4年生のお母さん
- ②14日（金） 市立支援学校 2年生のお母さん  
市立支援学校 3年生のお母さん
- ③27日（木） 地域小 肢体育成級 2年生のお母さん  
地域小 アイリス教室 2年生のお母さん

★時間は、いずれも10：00～12：00です。



## お知らせ その2

### 「きょうだい児のつどい」

- 日 時：8月1日（火）10：00～13：30
- 内 容：点字体験、アイマスク体験、館内体験、みんなで昼食タイム など
- 対 象：在園児のお兄ちゃん、お姉ちゃん（小・中学生）

※詳細は、別紙で案内・参加集約をさせていただきます。

## お知らせ その3

### 小学生「夏休みのつどい」（同窓会）

- 日 時：8月2日（水）14：30～16：30
- 場 所：あいあいプレイルーム
- 内 容：オーシャンスイングで遊ぼう（吊りブランコ）、フルーチェ作り
- 対 象：学童グループ 昨年度終了生（現小学2年生）

※詳細は、別紙で案内・参加集約をさせていただきます。

## お知らせ その4

# 「視覚障がい乳幼児研究大会（京都大会）」

日 時：8月26日（土）～27日（日）

場 所：京都ライトハウス 4階 あけぼのホール

内 容：＜1日目＞13：00受付

基調講演：福祉広場 理事長 池添 素<sup>もと</sup> 氏

「発達の気になる子どもたちの療育と保護者支援」

シンポジウム：「地域における視覚障がい児の支援とは」

懇親会（18：30～）

＜2日目＞10：00～15：00

あいあい教室 保護者座談会

座長：京都ライトハウス あいあい教室 所長 古川 千鶴

ポスター発表、機器展示、施設見学 他

申込み：視覚障がい乳幼児研究会 ホームページ <http://abbc88.org/>  
「イベント案内」の参加申込みフォームからお願いします。

締切り：8月12日（土）



## ご報告

たくさんのご参加、ありがとうございました！

## 視覚障がい疑似体験会

6月15日（木）、17日（土）、21日（水）に、併行通園先の保育園や幼稚園、在籍校、放課後等デイサービス事業所の先生方や在園保護者の皆さんと、アイマスクや弱視シミュレーションメガネを用いた疑似体験会を行いました。3日間で29カ所の関係機関から先生方にお越しいただき、保護者の皆さんも合わせて81人の参加がありました。今年もたくさんの先生方と視覚障がいについて学び、互いの連携を深める機会を持つことができ、大変嬉しく思っています。

体験後の感想では、館内移動や着脱、飲食、遊びの体験を通して、言葉掛けがあることの安心感、曖昧な表現ではわからない不安、距離感がつかめず戸惑ったこと、単眼鏡で絵本が見えた喜びなど、さまざまな声を聞かせていただきました。

この体験で得た気づき、学びが子どもたちへの理解を深め、より良いサポートの輪を築く一歩となれば幸いです。皆さま、ありがとうございました。

6月

## あいあい療育風景

### ● 新聞紙で遊んだよ ●

部屋いっぱいに広げた新聞紙は、自由に形を変えられ、色んな音や動きが楽しめる万能素材！子どもたちの好きな歌でパンパンたたいたり、ビリビリ破いたり、ゴシゴシこすったり…部屋の中はあっという間に新聞紙でいっぱい。重なった新聞の上で寝転んだり、ハイハイや色んな歩幅で歩いてみたり、全身で音や感触を感じて楽しみました。大きい年齢の子どもたちは、ボールやリボンに洋服などを作り、玉入れや見立て遊びも楽しみましたよ！みんなの大好きな“紙吹雪”が始まると、どのグループでも期待いっぱいの笑顔が輝いていました。



せーのーで！掛け声に合わせて紙吹雪



大きなポリ袋に集めて、みんなで回したよ！

### ● 野菜の収穫や観察をしたよ ●

グループで、テラスに実ったミニトマトやピーマン、キュウリ、枝豆の収穫をしました。ビニール袋に入れてお母さんに渡したり、自分たちで切って観察してみたり（包丁等の道具やルーペ・拡大読書器を使う機会になります）、洗って食べてみたりと、それぞれの目的に合わせた活動を楽しみました。



大きなキュウリ、どうやって獲ろうかな？



枝豆の皮をむいて、ルーペで見よう！

## R さんの巻

初めまして、昨年11月からあいあいにお世話になっている、Rです。昨年7月に黄斑<sup>おうはん</sup>コロボーマ（脈絡膜<sup>みやくらくまく</sup>欠損）と診断され、そこであいあいを紹介されました。実は、Rのお兄ちゃんも網膜色素変性だったので少しの間お世話になってたことがあり、あいあいのことは少しだけ知っていました。11月に一度通いましたが、次の登園日前に風邪をひき、その後重症肺炎で1ヵ月入院し、退院後は免疫不全の疑いで外出禁止となり、あいあいには通えずに先生に訪問していただきました。

今年春には体調も回復してあいあいにも通えるようになり、今ではお友達と触れ合ったり給食を食べることもできるようになりました。まだ通院とお薬の日々で、つい先日、脊椎骨幹<sup>せきつゐこつかんたん</sup>端異形成<sup>いけいせい</sup>—錐体<sup>すいたい</sup>桿体<sup>かんたい</sup>ジストロフィーという病気だということがわかりました。あいあいの先生方やお母さん方、みなさんからは生活のこと、病気のことなどなど色々なアドバイスや意見をもらえて、本当に助かっています。外出禁止で、子どもとの接触も禁止だった娘も解禁となった今では、あいあいでのお歌やリズム遊びがとても大好きです。お家ではできない色々な遊びを体験させてもらい、帰りの車の中では必ず寝て、たまに2時間以上ぐっすりのときもあるぐらいです！本当にあいあいには感謝しています。ありがとうございます。これからも娘と一緒に私も成長させていただきたいと思いますので、親子共々よろしく願いいたします。

母

---

プレイルームを、たくさん四つばいして遊ぶRちゃん。玩具や新聞紙など、いろいろな物に興味しんしんです。最近、お母さんから離れると「ワーン」と大泣きしちゃうけど、大好きなお母さんに出会うと、ピタッと泣き止みます。これからも、いろいろな遊びを体験していこうね！

---

# おたんじょうびおめでとう！

## 7月うまれのおともだち

### K さん

**4 歳になります**

野菜の水やりが大好きなKくん。トマトを触った感触で確かめて、少し柔らかい物を選んで取っていたね。じょうろも上手にかたむけて、水やりも楽しみました。気が向かないと「しない…」と言うことも多かったKくんですが、自分でしたい気持ちが、ぐんと増えてきましたね！

### Y さん

**5 歳になります**

お友だちに「このイスあいてるよ」「ごはん全部食べてすごいね！」と話しかけるお兄さんになってきたYくん。みんなを誘って手遊びをしたり、苦手だった吊りブランコもお友だちと一緒に新幹線ごっこをして思いきり遊びます。これからもYくんの知りたいこと、たくさん経験していこうね。

### H さん

**5 歳になります**

この頃「Hもする！」と色んなことに挑戦！ハサミや糊が使えるようになったり、大好きな“はなちゃん（人形）”の顔をまねて描いたり…。友だちと一緒に張りきって、一生懸命だね。がんばった達成感で「できたー！」と見せる笑顔がグンとお姉さんになってきたHちゃん、一緒に自信をつけていこうね！

### T さん

**6 歳になります**

太鼓が大好きなTちゃん。ノリノリのリズムで遊ぶ姿を歌詞にして、先生の即興ソングが始まると、嬉しそうに「ハイ♪」。セッションするみたいに見つめては笑って、本当に楽しいね。最近はハサミや糊もやる気いっぱい！お魚作りでは、「しっぽ！」「ぬりぬり～」とお喋りもして張りきっていたTちゃんです！



## シリーズ

# そこが知りたい！お出かけ情報！

## No.2 テーマパーク特集



### その1 Sさんママのお出かけレポート

#### 「ユニバーサルスタジオジャパン」

家族でお出かけして、親子共々楽しかったUSJ!“見て楽しむ”という事が出来なくても、こんなに楽しんでくれるんだなと嬉しくなるお出かけでした！

Sは怖がり、乗り物はほとんど乗っていませんが、楽しめるポイントは沢山ありました！まず子連れの為に作られたワンダーランドは、屋内の遊び場で小さな子どもから安心して遊ばせられ、パラバルーンのような筒から強い風が出てくるスポットがあって、そこはSのお気に入りの場所です☆そして、CMでもお馴染みの「妖怪体操 ザリアル」がSにも好評でした。大画面にキャラクターとお兄さんが出てきて、みんなでダンスを楽しめるシアターで、子どもは自由に踊ってOKなので、ジッと座っておくのが苦手な子どもにもオススメ。Sは妖怪体操は初めてでしたが、上！下！というダンスの掛け声にテンションが上がって喜んで踊っていました。私たちが行った時は、待ち時間なしだったので穴場かと！そしてウォーターワールドを観賞して迫力を楽しんだり、ミニオンと戯れたり、大好きなキティちゃんにも会いに行きました！キティちゃんはお喋りしてくれるので「お洋服のリボン私と一緒にね！」と話しかけてくれて、リボンが大好きなSはとても喜んでいました！パレードも親子と一緒に飛び跳ねて、いつもお出かけの時は、私たち親が思いきり楽しむこと！これが子どもが楽しいと感じる秘訣！だと思っています ^^

手帳があると入場料割引の他に、駐車場が近い場所を案内してもらえたり、乗り物の待ち時間に列を離れて戻って来られるパスなど、サポートが受けられるので手帳の持参をお忘れなく ^^



### その2 Pさんママのお出かけレポート

#### 「長島スパーランド」

長島スパーランドに初めて行ってきました。駐車場に着いて、車のドアを開けた瞬間からジェットコースターの大きな音にビックリしてしまい、「車にいる！」

と言っていたので困っていましたが、少し強引に入場し、キッズタウンに行きました。すると可愛らしい音楽が流れ穏やかな空間になり、「車に帰る」と言わず一安心。5月の暑い日でしたが、意外にも木陰が沢山あり、ゆっくり過ごせました。トイレは幼児用トイレもあり、多目的トイレには大きなベッドもあり、ベビールームでオムツを替えるのに抵抗のある方も安心です。乗り物はコーヒーカップやメリーゴーランドから、子ども用の小さな急流滑り、ジェットコースターまでありました。乗り物に乗る時も体をピッタリつけて座ってあげる事もでき、これからどのように動くか、擬音語も交えて伝えると楽しそうに乗っていました。ほとんどの乗り物にメロディーがあり、クルクル回るだけの乗り物も遠心力を全身で感じ、とても楽しそうにケラケラと笑っていました。現地に着いた時は楽しめないかと心配していましたが、連れて行って良かったなと思った一日でした。



### その3 Jさん・Nさんママのお出かけレポート

#### 「京都鉄道博物館」

お友達とあいあい教室の帰りに京都鉄道博物館に行ってきました。入ってすぐに新幹線や蒸気機関車、知らない電車がたくさん並んでいます。まずはみんなと電車の前で記念撮影。Jは「何の電車がある？次の電車は？」と大興奮。新幹線の運転席に座ってレバーを触ったり、運転手になった気分も味わえます。特に気に入って離れなかった場所は、電車のドアの開閉ボタンを自分で操作出来る所。ドアが開いたり閉まったり、鉄道マニアのお兄さんからご指導頂いたりもしました（笑）。とても楽しかったようで、ほとんどその場所から動かなかったのですが、他にも切符を買って改札を通ったり、車掌さんのようにアナウンス出来たり、男の子に限らず、女の子も大人の方も楽しめると思います。

スロープは所々あり、ベビーカーでも移動しやすいのですが、電車に乗る時に階段を数段上がらないといけないので、少し大変かもしれません。館内はスロープが多く配置されているのですが、電車に乗るなど肝心なところは抱っこでの移動が必要です。授乳室、ベビーカー貸し出し、小さい子用のキッズスペースがあり御手洗や、ぐずったときの心配はありませんでした。食堂は簡易な雰囲気ですが、予想以上にポテトがおいしかった記憶があります (^\_^) ☆

★詳しくはウェブサイトをご覧ください。 <http://www.kyotorailwaymuseum.jp>

**あとがき** やさしく、つよく、おもしろく。どんなことも、どんなときにもそう居られたらな…と思う日々。とだ ゆみこ

編集人 古川 千鶴 〒603-8302 京都市北区紫野花ノ坊町11 社会福祉法人 京都ライトハウス 視覚支援 あいあい教室 Tel:075-462-4462